

令和元年度第5回秋田市社会福祉審議会児童専門分科会  
(秋田市子ども・子育て会議) 会議録

1 日時 令和2年2月13日(木) 午後1時30分～午後2時10分

2 場所 秋田市役所 5階 第3・4委員会室

3 出席者

(1) 委員(13人)

奥山順子会長、小林崇之委員、佐々木亮次委員、  
佐渡谷和裕委員、澤口勇人委員、塩谷正文委員  
中川聖子委員、福田廣美委員、古田由美子委員、  
宮川勉委員、森合清子委員、山崎純委員、渡辺丈夫委員

(2) 事務局

子ども総務課長(佐々木良幸)、子ども育成課長(夏井保)、  
施設指導室長(脇坂正憲)、子ども健康課長(加賀谷洋子)、  
子ども未来センター所長(新田目剛)、ほか関係職員

4 傍聴者 2人

5 会議の内容

○開会

○委員紹介

○議事

「(仮称)第3次秋田市子ども・子育て未来プラン(案)」について

○閉会

6 議事要旨

○奥山順子会長

それでは、議事の(1)「(仮称)第3次秋田市子ども・子育て未来プラン(案)」  
について、事務局より資料1の説明をお願いします。

【事務局説明】

○奥山順子会長

ただいまの説明に対して、質問や意見はあるか。

【質問・意見なし】

○奥山順子会長

次に、事務局より資料2および資料3の説明をお願いします。

【事務局説明】

○奥山順子会長

ただいまの説明に対して、質問や意見はあるか。

○福田廣美委員

P 6 8 の「障がい児すこやか療育支援事業」の概要では、「利用料の 1 / 2 を助成する」と記載しているが、P 3 1 のファミリー・サポート・センター利用料助成事業では、「利用料の半額を助成する」と記載されている。表現を統一した方がよいのではないか。

○事務局

障がい児すこやか療育支援事業については、要綱上の記載を用いているものだが、再度確認し、統一できるようであれば統一する。

○福田廣美委員

放課後児童クラブ施設整備費補助事業の内容はどのようなものか

○事務局

児童館やスポーツ少年団などではなく、放課後児童クラブの新設にあたり、補助しようとするものである。

○奥山順子会長

パブリックコメントで、保育士の養成校は 2 校と記載があったが、実際は 3 校である。3 校で保育者養成の連絡会議を開催しており、同じ意識で取り組めるように意見交換などを行っている。そこで、実習に行く学生の評価の基準がいままでばらつきがあったものを、数年前に統一する作業を行った。まだまだ課題はたくさんあるが、保育士の確保や質の確保などについて、養成校の果たす役割はとても大事だと思うので、そういったところとも、連携がとれる体制も考えていく必要があると思った。

○奥山順子会長

ほかにはないか。ないようなので、これをもって議事を終了する。